



# 第22回定例会を開催

## 更なる成長へ技術高度化

ACKグループ

ACKグループは6日、「第22回ACKグループ定例会」を開催した。写真。会場に加え、T

V会議、インターネットライブ中継で接続した全国20か所以上の拠点から、多数のグループ各社の役員が出席した。定例会は、中期経営計画ACKG2013の強化方針である「個の強化」「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」をグループ全社が一丸となって推進するための場と位置付け、グループ各社の重

点化プロジェクトの取り組みについて紹介している。

今回、7件のプロジェクトの成果と今後の展開が発表され、活発な質疑応答が行われた。発表に対して、出席した役員によるインターネット投票を行い、最優秀賞1件、優秀賞2件を表彰した。

最後に、野崎秀則社長が、「チャレンジ精神を忘れず、重点化プロジェクトを展開することが重要である。今後も更なる成長のため、技術の高度

化、総合化に努め、国内外の多様なフィールドで着実に事業拡大を進めてほしい」と締めくくった。発表プロジェクトは次の通り。

「インフラ保全・運営管理」ICTによる道路通報受付効率化（オリエンタルコンサルタンツ）▽空間情報技術を活用したトンネル点検の高度化（同）「防災」斜面防災の迅速化・効率化に関するICTの活用（アサノ大成基礎エンジニアリング）▽法面等急傾斜地に

おける3次元計測の高度化効率化（エイテック）「交通（高度化・総合化）」沖縄県下レンタカーに設置したドライブレコーダーからわかる観光周遊行動および運転挙動（リサーチアンドソリューション）▽G空間 社会連携研究（CDR/ミニ衛星の海外展開・活用）（オリエンタルコンサルタンツ グローバル）「地域活性化」前橋市第4の道の駅の運営を見据えたスキルUPPJ（オリエンタルコンサルタンツ）